

知識情報サービス政策論

Policy Study for Knowledge and Information Services

3学期		月曜日 3・4時限		講義室：7A202	
担当教員	池内 淳	研究室	413	オフィス	火曜日3-4時限
科目の概要	<p>情報環境の変化の中で、知識情報サービスに携わる種々のプレイヤー（情報の生産者、媒介者、提供者、消費者など）は、大きな変化を遂げつつあります。本科目では、それらのプレイヤーがどのような社会的機能を果たしているのか、その類似点と相違点に留意しつつ、情報の生態系とも言うべき相互の影響関係を理解することを通じて、各々の最適なポジショニングや今後の在り方について検討していきます。</p>				
授業予定	<p>授業は演習形式ですすめる予定です。毎回、特定の履修者が、知識情報サービス（政策）に関わる様々なトピックの中から関心のあるものを一つ選び、調査したことや論点についてプレゼンテーションを行うとともに、それについて、他の履修者や担当教員とディスカッションします。</p> <p>以下に参考として、トピックの例を挙げておきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共図書館はどれだけあればよいか ・リアル書店とオンライン書店の相違（購買行動、ロングテール現象など） ・過去20年間の情報環境の変貌と20年後の未来予想図 ・ネットワーク環境における知的財産権制度の在り方（最適な保護期間など） ・図書館サービスの課金方針について 				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報環境や知識情報サービスの現状と将来について理解を深めること ・選択したトピックについて適切な情報源を特定し正確に理解すること ・分かり易く効果的なプレゼンテーションを行うこと ・自分の思考を論理的に組み立て、説得的に発言できること 				
評価の方法	出席状況、発表、討論等によって総合的に評価します。				
教科書または参考書	特定の教科書は指定しません。 また、参考書については、講義中に、適宜お知らせします。				
テレビ会議システムの利用	無				
その他					